



健康で生き生きとした生活の実現

# グリーン・ツーリズム

三蒲小学校田植え体験（6月9日）

緑豊かな農山村地域で、その自然、文化および人々との交流を楽しみながら、訪れた人々がゆとりある休暇を過ごす滞在型の余暇活動のことを言います。具体的には、都市の人が農山村を訪れて、散策をしたり、読書を楽しんだり、川遊びをしたりして楽しむというものです。

その受け皿として農家民宿、農家レストラン、農産加工・直売所、観光農園および市民農園などがあります。本町においてもすでに実践されているものや活用の可能性を持った資源もたくさんあります。

そもそもグリーン・ツーリズムって何？

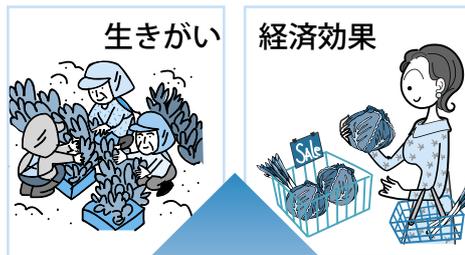
くさんありますので、山口県内でも大きな期待を寄せられている地域であると言えます。

グリーン・ツーリズムでどんな効果があるの？

このグリーン・ツーリズム産業に取り組むことで、農家の所得機会の拡充、農産物の販路拡大、農林業・農山村への理解促進および女性・高齢者の生き甲斐づくりなどにつながります。さらに農林業後継者や新規就農者の確保にもつながるものと考えられます。

周防大島町が誕生した平成16年10月以降、豊かな自然環境を有する本町の優れた地域特性を生かしたまちづくりの手段として、グリーン・ツーリズムの推進に取り組んでいます。推進の主体である周防大島グリーン・ツーリズム実行委員会（河野公二会長）により、基本計画である「周防大島グリーン・ツーリズムの展望」が策定され、6月1日に町長に提出されました。

これまでの活動をベースに、人と農業・自然・文化などのネットワークの構築による周防大島全体での活動にするとともに、新たな実践活動の展開を目指して動き出そうとしています。そこで、交流と経済活性化を視点にしたグリーン・ツーリズムによるまちづくりを推進するために、改めてグリーン・ツーリズムについて皆さんに理解を深めていただきたいと思います。



グリーン・ツーリズム産業化